

ボイラー溶接士免許の更新について

大分労働局労働基準部健康安全課

1 申請等について

- (1) 申請者の住所地（住民票）が大分県内の方に限ります。
- (2) 申請書は、当該免許証の有効期間満了の1か月前から受理を行います。
- (3) 試験板への打刻の受付は有効期間満了日の2か月前から行います。
- (4) 有効期間を超過してからの申請は無効です。 ※ (2)と(3)は、申請者以外の方でも可能です。

2 必要な添付書類等

- (1) 免許申請書（様式第12号）
写真1枚（裏面氏名記入・寸法は横 24 mm×縦 30 mm）、消印していない収入印紙 1,500 円分
- (2) 専用の免許証送付用封筒
指定の窓空き封筒に切手 460 円分を貼付してください。令和6年9月 17 日以降に申請する場合の免許証の発送のための郵便料金です。現在の郵便料金を確認の上、ご用意ください。
- (3) 更新する免許証（有効期間内の免許証）
紛失又は氏名が変更されている方は、別途、再交付・書替申請が必要になります。
- (4) 免許の有効期間の更新を受ける資格を有することを証明する書面又はテストピース
書面は下記3、テストピースは下記4に示すとおりです。
- (5) 住所を変更した場合は、自動車運転免許証（両面）・マイナンバーカード（表面のみ）等の公的な書面のコピーまたは住民票の写し（原本、マイナンバーが記入されていないもの）を添付して下さい。

3 免許の有効期間の更新を受ける資格を有することを証明する書面

- (1) 実績証明
免許の有効期間中に溶接したボイラー又は第一種圧力容器の全ての溶接検査等に合格し、かつ、免許の有効期間の満了前1年間にボイラー又は第一種圧力容器の溶接の業務に従事していることを証明する書面
- (2) 溶接技能証明
(一社)日本ボイラ協会が主催する「全日本ボイラー溶接士コンクール」又は(社)ボイラ・クレーン安全協会が主催する「ボイラー溶接士溶接技能競技全国大会」で交付される「溶接技能証明」を活用し、曲げ試験の結果を判定するもの。

4 テストピース

次の図1 及び表1 に基づいて試験板を作成し、ボイラー溶接士免許証とあわせて大分労働局へ持参してください。試験板への打刻後、溶接施工証明書を交付しますので、所属事業場の証明を受けてください。

特別・普通ボイラー溶接士における曲げ試験の種類、回数及び提出数は、表2 に掲げるとおりです。

图 1

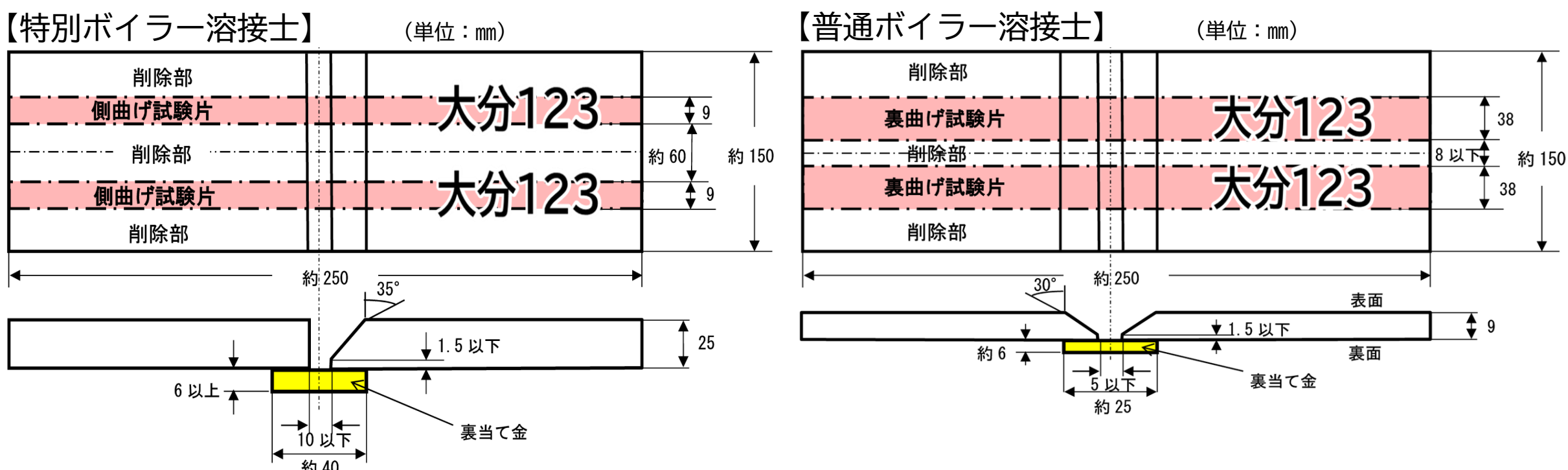


表1

種別	特別ボイラー溶接士	普通ボイラー溶接士
材質	● JIS G 3103-1966(ボイラ用圧延鋼材)に定める鋼板 2 種の規格に適合するもの(SB 材) ● JIS G 3106-1970(溶接構造用圧延鋼材)に定める鋼板 1 種の規格に適合するもの(SM 材) ● JIS G 3101-1970(一般構造用圧延鋼材)に定める鋼板 2 種の規格に適合するもの(SS 材)	
板厚	25.0 mm	9.0 mm
開先	レ(35 度)ルート間隔 10 mm以下	V(60 度)ルート間隔 5 mm以下
裏当金	厚さ 6.0 mm以上	厚さ約 6.0 mm
溶接棒	JIS Z 3211-1970(軟鋼用被覆アーク溶接棒) 直径が 3.2 mm以上 6.0 mm以下	
溶接姿勢 溶接方法	「横向き」突合せ溶接 ※試験板は開先の直角面が上側になるようにおく	「下向き」突合せ溶接
仕上げ	裏当金をはずし、溶着金属を母材の面まで機械仕上げのこと (母材の面以下に削り込んだり、仕上げ面をつち打等したものは無効)	
	「側曲げ」試験用 9.0 mm(幅仕上げ)× 25.0 mm(板厚のまま)	「裏曲げ」試験用 38.0 mm(幅仕上げ)× 9.0 mm(板厚のまま)
注意事項	● 試験板は、溶接の前後を通じて熱処理、つち打、ピーニング(ハンマ等による溶接部の打撃)等の処理を行ってはならない ● 溶接を開始してから終了するまで、その上下又は左右の方向を変えてはならない ● 試験板は、逆ひずみ法、拘束法等の方法により溶接後のひずみになるべく5度をこえないように作成する	

表2

試験の種類	曲げ試験の種類	回数	提出数
特別ボイラー溶接士	側曲げ試験	2	1
普通ボイラー溶接士	裏曲げ試験	2	1

5 合格基準

次に掲げる欠陥を生じない場合、合格とする。(次のいずれかの欠陥がある場合は不合格です。)

- ① 3.2 mm 以上の割れがある場合
- ② 割れの長さが 3.2mm 以下でもその合計の長さが 7 mm をこえる場合
- ③ 小割の数が 10 個以上ある場合
- ④ ブローホールの数が 10 個をこえる場合
- ⑤ アンダカット、溶込み不良又はスラグの巻込みが著しい場合

なお、「3.2 mm 以上の割れ」の判断にあつては、アンダカット、内部の割れは問題とするが、熱影響部の割れは問題としないものとし、また、ブローホールと割れが連続しているものは、ブローホールを含めて連続した割れの長さとしみなすものとする。

※ 判定結果が「不合格」となった場合

判定を行ったテストピースは、免許申請書(収入印紙を貼付したもの)、返信用封筒(切手を貼付したもの)とともに回収させていただきます。

6 問合せ先

〒870-0037 大分市東春日町17-20 大分第2ソフィアプラザビル6階
大分労働局 健康安全課 電話 (097)536-3213



(令和8年9月)